

チャレンジ支援推進地域事業研究報告書

都道府県 静 岡 県

1. チャレンジ支援ネットワークの全体像	<p>(事業名) しずおかチャレンジ支援事業</p> <p>(ネットワーク等全体像)</p> <p>民間主導のネットワーク組織「しずおか男女共同参画推進会議」を核に、国、市町、県等の関係機関の協力を得て、「しずおかチャレンジ支援ネットワーク」を構築し、県男女共同参画センター“あざれあ”を拠点に、県民の様々なチャレンジを支援する施策を実施する。</p> <p>(ネットワーク参加機関)</p> <p>【地域・家庭】(財) 県国際交流協会、(社) 県母子寡婦福祉連合会 【教育】(社) 県専修学校各種学校教育振興会、(財) 県生涯学習振興財団 【産業】(財) 21 世紀職業財団、(独) 雇用・能力開発機構 【共通】県市長会、県町村会、県政記者クラブ 12 社会 等 <u>66 団体</u> 【関係機関】静岡労働局(雇用均等室・職業安定部)、市町</p> <p>(事業の経過及び概要)</p> <p>事業の経過及び概要、年間スケジュール等は、別添資料参照 ネットワーク構築に当たり、工夫した点 しずおか男女共同参画推進会議は、地域・家庭部会、教育部会、産業部会の3つの専門部会により構成されているが、今後、チャレンジ支援事業に係る連携を一層強化するため、来年度「チャレンジ連絡会」を結成する。</p>
2. 女性のチャレンジ支援関係事業	<p>(1) チャレンジ支援ネットワークを活用・連携して実施した事業</p> <p>ア. チャレンジ支援ネットワーク推進事業</p> <p>連携機関名 しずおかチャレンジ支援ネットワーク</p> <p>内容(目的・実施機関・役割分担など)</p> <p>地域・教育・産業分野において、女性の積極的登用、仕事と家庭の両立を支援する計画的な取組みなどを推進し、女性のチャレンジを促進する環境づくりを進め、男女共同参画社会の実現をめざす。</p> <p>【セミナー】女性のチャレンジ支援の必要性について認識を深め、支援への自主的な取組み意欲を高めるため、チャレンジ支援トップセミナーを開催。</p> <p>8月4日(木) 各団体の事務局長クラス 3部会合同 (講演)『成功でなく、成長を求めて』(株)吉香代表取締役社長 吉川稲美</p> <p>8月23日(火) 各団体の会長・役員クラス (講演)『社会のエンジン、現代女性 ～自己実現と制度改革を考える～』 読売新聞社調査研究本部主任研究員 北村節子</p> <p>【シンポジウム】平成18年1月14日(土)に、“あざれあ”で「しずおかチャレンジ支援シンポジウム」を開催し、社会全体で女性のチャレンジへの気運を高めた。</p> <p>主 催：しずおか男女共同参画推進会議、内閣府、静岡県 後 援：静岡労働局</p> <p>テーマ：女性のチャレンジが創り出す！活力ある社会、男性の元気</p> <p>概 要：主催者挨拶、基調講演(女性と仕事の未来館館長 渥美雅子氏) シンポジウム(コーディネーター、パネリスト5人)</p>

	<p>イ．チャレンジ支援事業</p> <p>連携機関名 しずおかチャレンジ支援ネットワーク</p> <p>内容（目的・実施機関・役割分担など）</p> <p>“チャレンジしたい”と考える女性が必要とする支援情報の一元的な紹介やチャレンジすることに不安を感じている女性のための相談の実施、女性のニーズに即した支援講座の開催など、社会参加へのきっかけづくりを行い、女性のチャレンジを促進する。</p> <p>【HP作成】「しずおか女性チャレンジ・サイト」を10月12日に公開。しずおかチャレンジ支援ネットワークの支援機関情報や、身近なロールモデルの紹介を一元的に提供。</p> <p>【チャレンジ相談（試行）】2月25日、3月1日、3日の3日間、再就職や起業、キャリアアップ、地域活動など、女性のキャリアカウンセラーによる「チャレンジ相談」を実施。</p> <p>定員：18名 申込み：33人 託児：5人</p> <p>【人材養成講座】11月2日、8日、16日に、県内東・中・西部地区にて、県民生活相談員、市民相談員等を対象に、チャレンジ支援の趣旨を理解し、女性相談者のニーズに即した支援機関をコーディネートできる人材を養成する講座を実施。参加者数：57人</p> <p>【協働講座】「あざれあ」と民間団体等との協働により、女性のチャレンジへの気持ちを高められるよう、チャレンジ支援協働講座を実施。</p> <p>(2)(1)に関連し、連携した機関の取組</p> <p>【ロールモデル事例取材】特定非営利活動法人 世界女性会議ネットワーク静岡（産業部会員）と連携し、7月にロールモデル事例取材を実施。男性2名を含む15名のロールモデルの事例取材を完了し、HPにて公開。</p> <p>【協働講座1】(財)21世紀職業財団、静岡市との協働講座として、9月13日～14日、「保育サポーター養成講座」を実施。保育士資格や育児・子育て経験を地域で活かせるよう支援する。参加者数：47人</p> <p>【協働講座2】県立大学学生ネットワークとの協働講座として、10月15日「女子学生のための就活（就職活動）シンポジウム」を実施。女子大学生に女性の就職に関する知識や理解を深め、就職活動に対する一層の意識向上を図る。参加者数：26人</p> <p>【協働講座3】(財)21世紀職業財団、静岡市との協働講座として、1月19日～20日、Re・Beワークセミナーを実施。再就職を希望している女性を対象に、心構えや必要な基礎知識を習得。子育て・介護・仕事の両立に係る体験発表やグループワークにより「自分らしい生き方」を考える。参加者数：18人</p> <p>【協働講座4】静岡労働局、県労働政策室、(財)21世紀職業財団との協働講座として、1月19日、多様な短時間労働者の実情を踏まえた雇用管理改善等に必要とされる具体的な知識修得のための研修会を実施。参加者数：48人</p>
<p>3.事業の成果及び今後の課題</p>	<p>(1)事業全体の成果（各事業について記入）</p> <p>ア．チャレンジ支援ネットワーク推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県域民間66団体をネットワークの核に位置づけたことにより、今後、一層、政策・方針決定過程への女性の参画や、社会参加しやすい環境作りなどの自主的な取組みが推進されることが期待される。

	<p>・来年度、チャレンジ連絡会を立ち上げ、チャレンジマニュアルの作成や、協働講座の内容を検討するなど、行政と連携し事業に取り組んでいく。</p> <p>・男女共同参画社会づくり活動に関する知事褒賞制度に、チャレンジの部を創設し、チャレンジした個人・団体を顕彰する。ネットワークに推薦権限を与え、傘下の団体の意欲向上を図る。</p> <p>イ．チャレンジ支援事業</p> <p>・「あざれあ」において、チャレンジ相談を試験的に実施した結果、チャレンジへのニーズはあると感じた。今後、各市町との連携を図りながら、来年度の本格実施を目指す。</p> <p>(2) 今後の課題(各事業について記入)</p> <p>・今年度、各市町や民間団体において「女性のチャレンジ支援」の必要性について、周知・啓発に努めたが、今後は、県民に直接働きかけることのできる実行性のある施策が必要と感じる。より一層、情報の共有化を進め、各々が自主的な取り組みとしてチャレンジ支援事業に取り組んでいけることが望ましい。</p>
4．備考	
5．担当部課等	<p>(所在地) 静岡県静岡市葵区追手町9番6号</p> <p>(部課名) 静岡県生活・文化部男女共同参画室</p> <p>(担当者) 副主任 花嶋真理子</p>

注) 1 分量は、A4版2枚程度でお願いします。

2 原稿は、パソコンソフト(ワード又は一太郎)にて作成していただき、紙及び電子媒体(フロッピー)によりご提出ください。

3 そのほか、成果物、参考資料等を添付してください。

しずおかチャレンジ支援事業

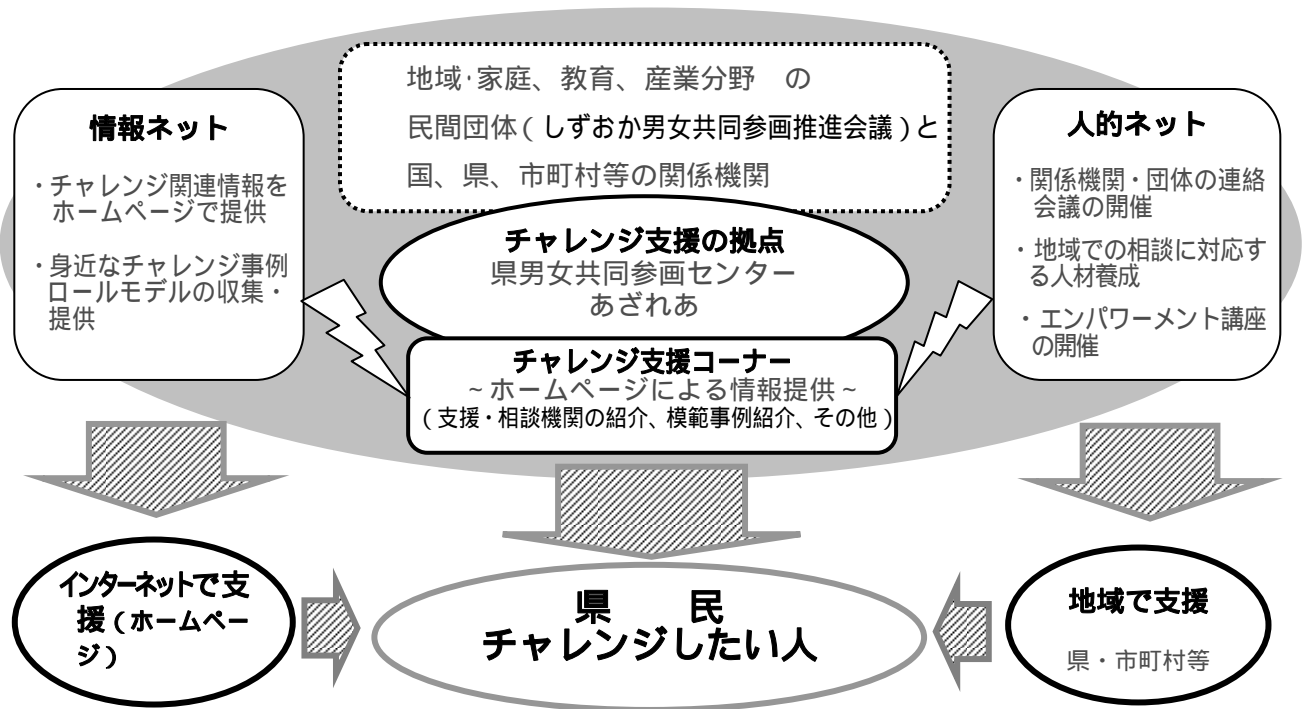
1 現状

静岡県では、条例及び「静岡県男女共同参画基本計画」「ハーモニックしずおか2010」に基づき、施策を総合的・計画的に推進しているが、計画に基づく施策の実効性をさらに高めるため、「施策の検証・評価制度」を平成16年度に導入し実施した。その結果、基本計画の8項目の基本的施策ごとの評価結果では、「政策・方針決定過程への女性の参画の拡大」が、8項目中最も低い評価であった。静岡県は、男女共同参画社会を実現するための体制や、子育て・就業の環境づくりは着実に進んでいるが、仕事と家庭の両立や政策・方針決定過程への参画などの実態面に結びついていない状況にあり、男女共同参画社会の実現のためには、今後、就業や起業、地域活動などでチャレンジしようとする女性を支援するとともに、チャレンジを実現するための企業や団体などの取組を促進し、女性が活躍できる地域社会を創出する必要がある。

2 目的

女性が意欲と能力に応じて様々な活動に積極的に参画していくことが可能な地域社会を築くため、民間団体65団体で構成する「しずおか男女共同参画推進会議」に関係機関を加えてネットワークを形成し、就業や起業、地域活動など様々なチャレンジに関する情報を提供するとともに、団体や事業所などにおいて女性のチャレンジを実現するための取組を促進し、社会全体で「女性のチャレンジ支援」を積極的に推進する。

【チャレンジ支援の推進イメージ】

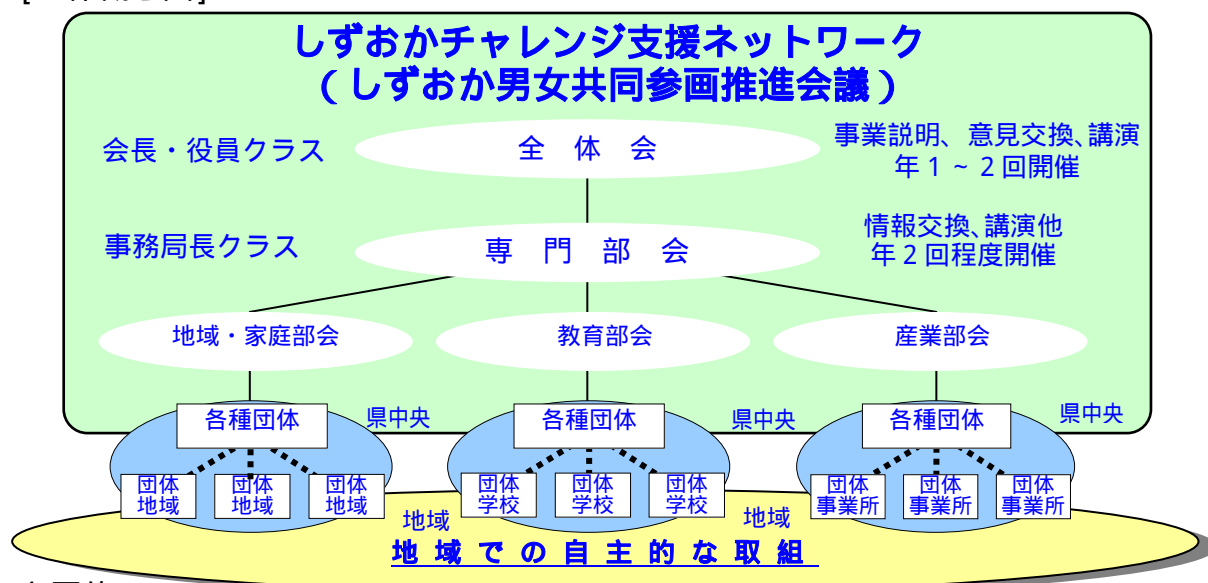


3 内容

(1) しずおかチャレンジ支援ネットワークの構築

県内の民間団体65団体が加入している民間主導のネットワーク組織「しずおか男女共同参画推進会議」を核に、国や市町などの関係機関の協力を得て、「しずおかチャレンジ支援ネットワーク」を構築。

[全体概念図]



加入団体

教	(社)静岡県私学教育振興会	産	(社)静岡県商工会議所連合会
	(社)静岡県私立幼稚園振興協会		静岡県商工会連合会
	静岡県私学父母の会連合会		静岡県中小企業団体中央会
	静岡県私立幼稚園PTA連合会		(社)静岡県経営者協会
	静岡県高等学校長協会		(社)静岡青年会議所
	静岡県校長会		静岡県農業協同組合中央会
	静岡県PTA連絡協議会		静岡県漁業協同組合連合会
	静岡県公立高等学校PTA連絡協議会		静岡県森林組合連合会
	静岡県国公立幼稚園PTA連絡協議会		(社)静岡県医師会
	静岡県保育所連合会		(社)静岡県病院協会
	静岡県公民館連絡協議会		(社)静岡県看護協会
	静岡県立大学		静岡県介護福祉士会
	静岡文化芸術大学		(社)静岡県薬剤師会
	(社)大学婦人協会静岡支部		静岡県ホ - ムヘルパ - 連絡協議会
(社)静岡県専修学校各種学校教育振興会 ~	静岡県弁護士会		
(財)静岡県生涯学習振興財団 ~	日本労働組合総連合会静岡県連合会		
(社)国際女性教育振興会静岡県支部 ~	静岡県労働組合評議会		
地	静岡県自治会連合会	業	商業組合 静岡県タクシ - 協会
	静岡県コミュニティづくり推進協議会		(社)静岡県トラック協会
	静岡県男女共同参画センタ - 交流会議		(社)静岡県バス協会
	静岡県地域女性団体連絡協議会		(社)静岡県建設業協会
	SWOSの会		静岡県SOHO振興協議会
	(財)静岡県老人クラブ連合会		静岡情報産業協会
	静岡県子ども会連合会		(社)静岡県信用金庫協会
	(福)静岡県社会福祉協議会		(財)静岡県銀行協会
	静岡県民生委員児童委員協議会		静岡県ホテル旅館生活衛生同業組合
	静岡県人権擁護委員連合会		静岡県百貨店協会
	ボ - イスカウト静岡県連盟		特定非営利活動法人 世界女性会議ネットワーク静岡
	(社)ガ - ルスカウト日本連盟静岡県支部		(独)雇用・能力開発機構静岡センター ~
	(財)静岡県国際交流協会 ~		(財)21世紀職業財団静岡事務所 ~
	(社)静岡県母子寡婦福祉連合会 ~		静岡県旅行業協会 ~
共通	静岡州市長会	静岡県生活協同組合連合会 ~	
	静岡県町村会		
	県政記者クラブ(12社会)		

しずおかチャレンジ支援事業 年間実施状況

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
チャレンジネットワーク推進事業	しずおか男女共同参画推進会議	加入団体へのチャレンジ支援事業事前周知					しずおか男女共同参画推進会議・合同部会の開催	しずおか男女共同参画推進会議・全体会の開催	団体・事業所での自主的な取組					
	しずおかチャレンジネットワーク	関係機関への協力依頼					ネットワークの設立準備	ネットワークの設立						
	チャレンジ支援セミナー	講師の選定					セミナーの開催(3部会)	セミナーの開催(トップセミナー)						
	自主的な取組	アドバイザー派遣団体の選定					アドバイザーを活用した自主的な取組計画策定【県支援】 戦略広報の実施、研修・講演会への講師派遣、出前講座の実施、あざれあとの協働事業の実施 メールマガジンの配信						取組報告	
	シンポジウム								開催準備 講師等の選定	シンポジウムの開催				
拠点整備事業	機器の導入					チャレンジ支援コーナー設置	チャレンジ支援情報の提供 相談員設置の検討							
チャレンジ支援事業	チャレンジ支援人材養成講座								講師の選定 開催準備	チャレンジ支援人材養成講座の実施				
	チャレンジ相談実施								相談員選定 募集・準備			チャレンジ相談の実施		
	チャレンジ協働事業	事業企画					事業実施							
	地域活動パートナーシップ強化事業	募集、選考 事業決定					事業実施			事業報告				
	ホームページ作成	関係機関との調整、情報収集					ホームページ作成委託		公開	支援情報の提供				

チャレンジ支援事業

1 背景

静岡県では、平成 15 年 1 月に、男女共同参画推進条例に基づく男女共同参画の施策の推進に関する大綱として、「静岡県男女共同参画基本計画“ハーモニックしずおか 2010”」を策定し、総合的かつ計画的な推進に取り組んでいます。

平成 16 年度の施策の検証・評価の結果、基本計画の 8 項目の基本的施策ごとの評価結果において、「政策・方針決定過程への女性の参画の拡大」が最も低い評価となり、就業や起業、地域活動などでチャレンジしようとする女性を支援し、チャレンジを実現するための企業、団体などの取組を促進するなど、女性が活躍できる地域社会を創出する必要があります。

2 概要（17 年度新規）

民間主導のネットワーク組織「しずおか男女共同参画推進会議」（平成 15 年 8 月設立）を核とし、国、県等の関係機関の協力を得て、県民の様々なチャレンジを支援します。

（内閣府：地域におけるチャレンジ・ネットワーク環境整備推進事業）

（1）チャレンジ支援の構成

（平成 18 年 3 月 1 日現在）

しずおか男女共同参画推進会議 （66 団体）	地域・家庭	県自治会連合会、県コミュニティづくり推進協議会、県国際交流協会 等
	教育	県校長会、県 PTA 連絡協議会、県専修学校各種学校教育振興会 等
	産業	県商工会議所連合会、県商工会連合会、県中小企業団体中央会、県経営者協会、21 世紀職業財団、雇用・能力開発機構 等
	共通	県市長会、県町村会、県政記者クラブ 等
関係機関	国（静岡労働局雇用均等室、職業安定部） 県（男女共同参画室） 市町村（男女共同参画センター等）	
チャレンジ支援の拠点	県男女共同参画センター“あざれあ”	

（2）事業内容（18 年度）

チャレンジ連絡会（関係機関による企画会議）の開催（新規）

セミナー等の共同企画、チャレンジ支援マニュアルの作成（新規）等

チャレンジ相談の実施（新規）

キャリアカウンセラー等による相談

ホームページの運営（しずおか女性チャレンジ・サイト）

関係機関等の様々なチャレンジ情報やチャレンジ事例（ロール・モデル）をホームページで一元的に提供（しずおか女性チャレンジ・サイト）

相談対応の人材養成、チャレンジ協働講座等

チャレンジの相談に対応できる人材を養成するため、各種相談員のスキルアップ講座、民間団体等との協働によるセミナー等の開催

チャレンジ知事褒賞の創設（新規）

チャレンジを実現した女性等を表彰する。

（3）予算額（18 年度） 2,106 千円

3 17 年度実績

「しずおか女性チャレンジ・サイト」の公開（平成 17 年 10 月）

チャレンジ支援コーナーの開設（平成 17 年 10 月）

相談対応人材養成講座の開催（東・中・西部 3 か所 相談担当者など 57 人）

チャレンジ支援セミナー、協働講座の開催

しずおかチャレンジ支援シンポジウムの開催（1 月 14 日（土））

チャレンジ相談（試行）の実施（3 日間）

しずおか女性「チャレンジ・サイト」オープン!

再就職、キャリアアップ、起業、地域貢献などチャレンジ支援情報を掲載

10月12日(水)から、しずおか女性「チャレンジ・サイト」をインターネットにより公開いたします。

チャレンジ・サイトでは、“チャレンジしたい”と考える人が必要とする情報を、効率的に入手することができるように、各種支援機関が持っている、再就職やキャリアアップ、起業、地域活動などの様々な分野の情報を、一元的に紹介しています。

また、県内の各地域で活躍している方々の取組事例も、成功に至るまでの経過と共に紹介しています。

さらに、あなたのチャレンジ経験や、現在、新たな分野に取り組んでいるという活動内容なども募集しています。

(URL) <http://azarea.pref.shizuoka.jp/challenge/index.html>



チャレンジ支援コーナー

チャレンジ支援の拠点施設である、**県男女共同参画センター“あざれあ”**の2階図書館前には、インターネットで、誰もが身近な支援情報を得ることができるよう、**無料**で利用できるパソコンを設置しましたので、どうぞ御活用ください!

“女性のチャレンジが社会の活気・男性の元気を創出します”

少子高齢化が進展する中、男性も女性も共に生きがいをもって充実した暮らしができるような社会づくりが必要です。しかし、今、女性の能力は、社会で十分に活かされているとはいえません。

意欲と能力のある女性が社会で活躍し、男性もゆとりのある生き方を目指す、暮らしの構造改革の実現が、活力ある地域社会を創出します。

県では、就業や起業、地域活動など県民の様々なチャレンジを促進するため、県域民間団体で構成する「しずおか男女共同参画推進会議」を核に、国や県、市町等の関係機関のサポートを得ながら、県男女共同参画センター「あざれあ」を拠点にチャレンジしたい人を支援します。

しずおか女性「チャレンジ・サイト」

キャリアアップや社会貢献、就職など、女性のチャレンジを支援するため、関係機関等の支援関連情報やチャレンジ事例(ロール・モデル)をホームページで一元的に提供します。

チャレンジ・サイトのトップページ

しずおか女性
チャレンジ・サイト
～キャリアアップ・社会貢献・就職～

チャレンジ・サイトとは? お問い合わせ

☆しずおかチャレンジ支援シンポジウム開催します。参加者募集中!

あなたのチャレンジしたいこと、相談したいことを、6つのテーマから見つけてね!

- 働く**
 1. [就職・再就職したい](#)
 2. [自宅で仕事をしたい](#)
 3. [職場・労働環境を良くしたい](#)[一覧へ](#)
- 国際・地域社会**
 1. [NPO活動をしたい](#)
 2. [ボランティア活動をしたい](#)
 3. [地域で子どもを育む活動に協力したい](#)
 4. [国際交流活動をしたい](#)[一覧へ](#)
- キャリアアップ**
 1. [資格をとりたい](#)
 2. [実力アップしたい](#)
 3. [生涯学習について知りたい](#)[一覧へ](#)
- 農林水産**
 1. [農林水産分野で働きたい](#)
 2. [経営の高度化をしたい](#)
 3. [女性の経営参画を促進したい](#)
 4. [農林水産分野で起業したい](#)[一覧へ](#)
- 起業**
 1. [起業について学びたい](#)
 2. [起業の支援情報を知りたい](#)
 3. [融資の相談をしたい](#)[一覧へ](#)
- 子育て・介護**
 1. [子育て情報を知りたい](#)
 2. [介護情報を知りたい](#)
 3. [子育て・介護について相談したい](#)[一覧へ](#)

活躍している女性の事例紹介
協力機関等の紹介
あなたのチャレンジ募集します

静岡県
男女共同参画室

チャレンジ支援の拠点
講座、相談、施設&利用の紹介
静岡県男女共同参画センター
あざれあ

働く女性のための支援情報
はばたき
飛翔ネット

県生涯学習情報の検索
マナビット21

子育て関連情報、保育所検索
i-kosodate.net

内閣府 Challenge Site
チャレンジ・サイト

Techno College 進みたい未来へ
静岡県職業能力開発施設

財団法人 女性労働協会
未来館 女性と仕事の未来館

女性チャレンジ支援
農林水産省

静岡県生活・文化部男女共同参画室
〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 電話番号:054-221-3122 E-mail: danjyo@pref.shizuoka.lg.jp

002013

平成17年度地域におけるチャレンジ・ネットワーク環境整備推進事業
(ロールモデル事例取材リスト)

都道府県名 静岡県

番号	個人・団体名 (所在地)	分野	概要	候補とする主な理由	備考
1	古旗照美 (静岡市)	キャリア・アップ	管理栄養士(スポーツ栄養と食育)プロ野球やリーグなどのチームの栄養サポートと共に、子供達を対象とした食育プログラムの考案や実践を実施。スポーツ弁当を開発し大ヒットに。	スポーツ栄養という世界で、地元大手企業との連携によりヒット商品を生み出し、静岡県ニュービジネス大賞を受賞。	
2	小出宗昭 (静岡市)	起業	SOHO@しずおかインキュベートマネージャー女性の起業を促進・支援し、多くの成功事例を生み出し、全国レベルの公的支援施設に育てた。	4年余で3,000件の相談にのり、既に140件の事業を成功に導いた。Japan Venture Award2004 経済産業大臣賞を受賞。	
3	海野フミ子 (静岡市)	農林水産	JA静岡市女性部販売所アグリロード美和代表 JA静岡市理事農産物の販売の他、手作り味噌等の加工品の直売、地産地消の追い風により「生消費言弁当」を誕生させるなど幅広く活躍。JA静岡市で選挙により初の女性理事に。	年間売上げを7年で7倍強にし、農村女性の雇用促進・自立へ導いた。女性総代比率20%を達成し、当JA初の女性理事誕生へとつなげた。	
4	杉本彰子 (静岡市)	育児介護	NPO法人生き生きネットワーク理事長生き活きと生きるための相互扶助ネットワーク。介護、ベビーシッター派遣、託児などの事業を展開。育児や介護は24時間、365日のケアを実現。複合デイサービス「喜楽庭」も設置。	県内第1号のNPO法人。135名のスタッフで、24時間、365日体制を可能とした。登録料も無料で、病気の子供も預かるなどニーズに応じた取組。	
5	増田恭子 (富士宮市)	まちづくり	富士宮駅前通り商店街振興組合理事長駅前通りおかみさんの会長として商店街を紹介するマップの発行、記念イベントの開催や「十六市」の定期開催など実施し、富士宮やきそばの知名度アップに貢献した。	商店の主婦から、商店街振興組合理事長へ抜擢され、おかみさんの声を商店街振興に活かした。地域特産物、富士宮やきそばを全国に発信した。	
6	加藤庸子 (浜松市)	国際	NPO法人浜松日本語・日本文化研究会代表外国人を対象とした日本語教育活動、各国文化交流活動を実施。特に、外国人児童・生徒の日本語習得支援に力を入れている。	専業主婦生活から、40歳で大学に進み、人生を切り開くなど女性のチャレンジを促進する好事例。浜松市の外国人の多さに着目し地域性を上手く活かした事例。	
7	佐藤とよ子 (浜松市)	農林水産	(株)奥浜名湖レジャーランド・つわぶき庵店主奥浜名湖「カテキット共和国」をつくり、グリーンツーリズムを通じた地場産品の紹介を行う。地元農産物や手作り加工品の販売、手打ちそば、山香料理の「つわぶき庵」など多彩なプログラムを企画。	中年過ぎまで事務職で「まちの人」だった女性が、素朴な自然や田舎への魅力に惹かれ、共和国を建国するという夢のある起業事例。農村の活性化や雇用促進にも貢献。	
8	有国三知男 スルガ銀行(株) (沼津市)	キャリア・アップ	経営企画部キャスティング審議役社員の6割が女性であるため、女性人材活用制度をつくり、女性管理職を積極的に登用。特に女性の経営参画では、社員から経営層への直接提言の場を多く設けた。	早い時期から女性の経営参画に着目し、各種委員会の設置や制度の整備、検証、提言など経営参画の仕組みは先進的。	
9	松田直子 (焼津市)	働く	NPO法人e-Lunch(イーランチ)理事長元気なミセスのネットワークを設立。小・中学校の情報教育授業支援、幼稚園等の先生、子供達のパソコン教室など、パソコンやインターネットによる情報化支援事業を展開。	専業主婦生活の中、独学で資格を取得し、実力をつけ社会参加した身近な事例。在宅ワークを希望する主婦の第一歩。	

10	富田久恵 (浜松市)	NPO	アクション・シニア・タンク代表理事 市民の立場で地域問題等を調査分析提供する「コミュニティ・シティ・タンク(市民調査事業体)」を設立。自宅一部を活用し「地域の茶の間 てまえみそ」構想に向け活動中。	25年間の企業生活後、NPOの本場ワシントンDCへ3ヶ月間研修に参加し、自分の目指すNPOを構築した。	
11	安藤絵里 (静岡市)	起業	安藤絵里FP事務所代表(ファイナンシャルプランナー) 資産家向けになりがちなこの仕事を、普通の家庭に注目し、お金に関する相談業務を内容として起業。FPのプロを目指し、各種資格を取得。	金融の自由化、ペイオフなどの流れの中で、個人や家庭における金銭管理の責任が問われる現代。時代のニーズを先取りした起業である。	
12	倉田たえ子 (湖西市)	育児介護	NPO法人湖西なるっぷスクール理事長 青少年の健全育成を目指し、課外活動や学童保育、親子交流会などの活動を実施。また、学校の授業についていけない子供の勉強会や子育て相談なども行う。	4世帯の親が自宅を開放して始めたスクールが、地域からの強い要望、支援により大きく発展。地域が作り上げたNPO。	
13	高安るみ子 (沼津市)	働く	(株)トライ・カンパニー代表取締役 包装資材の新しい素材を開発し、全国的なシェアをにぎる。一社員から9年で、実力が認められ社長に抜擢。食用品以外の保冷材の開発、環境・リサイクルへの配慮やISO9001の認証にも挑戦中。	数少ない製造業での女性社長であり、全国的なシェアを握る実力。母の介護や個人の生活時間も大事にしており、仕事と家庭の両立の模範である。	
14	安達美由紀 (浜松市)	育児介護	託老はうす「おざいしょ」代表 看護婦の長年の経験とネットワークを生かして、介護保険指定通所介護事業所の宅老所を開設。平成13年にはショートステイ・ロングステイを受け入れる「おざいしょ庵」を開所。	長年の看護婦経験を活かし、小規模施設ならではの、きめ細かなサービスを実現。今までのキャリアやネットワークを上手く活かした事例である。	
15	木村玲美 (浜松市)	起業	浜松総務部有限公司 代表取締役 記帳代行や保険事務代行の総務事務アウトソーシングサービス業として起業。時代のニーズから、webシステムの開発を得意とするソフトウェア業に業態転換。さらに、ITコーディネータの資格を取得し活動中。	ニーズの高い、経済産業省が推奨するITコーディネータ資格の取得(有資格者5,000人、うち女性4.7%)や、時代を先取りした業態転換への取組みは、評価される。	
16					
17					
18					
19					
20					

女性のチャレンジは、社会の活力

- ◆企業・団体における方針決定への参画。
- ◆起業・研究・地域活動など、幅広い分野への挑戦。
- ◆子育てや介護等でいったん仕事を中断した後の、再チャレンジ。



しずおか チャレンジ支援シンポジウム

平成18年1月14日(土) **参加無料**
13:00~16:00(開場12:30)

静岡県男女共同参画センター
「あざれあ」6階大ホール

- 定員/380名(先着順)
- 託児/1歳半~未就学児(要予約/12月28日(水)締切)
- その他/手話通訳あり

基調
講演

「女性の力が活きる社会づくり ~女性のチャレンジ支援~」

講師: **渥美 雅子さん**
(女性と仕事の未来館館長・浜松市出身)



講師プロフィール

中央大学法学部卒業後、66年より弁護士開業。弁護士活動では、家族、相続、D.V.(ドメスティック・バイオレンス)等の問題を得意とし、現在、干葉市内に渥美雅子法律事務所を開く。97年より渥美講演塾を主宰。塾生と共にプロの講師から講義を習っている。高座名は渥美右桜左桜。03年9月より『女性と仕事の未来館』館長。05年9月、男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰を受賞。著書に『子宮癌のおかげです』(工作舎)『熟年のための法律入門』(岩波書店)など多数。



シンポジウム

「女性のチャレンジが創り出す! 活力ある社会、男性の元気」

コーディネイター



佐藤 克昭さん
(財)静岡経済研究所 副理事長

パネリスト



種間 和夫さん(キャリアアップ支援)
磐田信用金庫 理事 人事部長

パネリスト



鶴田 京子さん(起業・キャリアアップ)
(財)生涯学習開発財団認定コーチ TOP COACH代表

パネリスト



加藤 庸子さん(国際・地域社会)
NPO法人浜松日本語・日本文化研究会代表

パネリスト

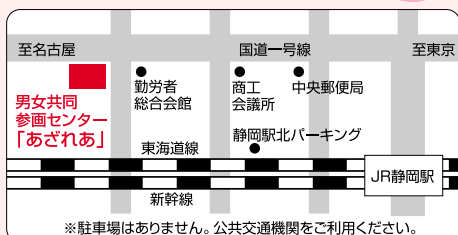


海野 フミ子さん(農林水産)
JA静岡市理事 アグリロード美和代表

パネリスト



杉本 彰子さん(子育て・介護)
NPO法人活き生きネットワーク理事長



お申し込み・お問い合わせ

静岡県生活・文化部 男女共同参画室

〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町9-6
TEL:054-221-3122 FAX:054-221-2642
E-mail danjyo@pref.shizuoka.lg.jp

主催/しずおか男女共同参画推進会議、内閣府、静岡県 後援/静岡労働局

